



福山北ロータリークラブ週報

RI会長メッセージ よいことのために手を取りあおう

会 長 池田 敏明 副 会 長 (会長エレクト) 奥野 一成
幹 事 坂本 有康 会 計 (副幹事) 苅谷 友之 S. A. A. 小野 隆平

事務局：福山市三之丸町8-16 福山ニューキャッスルホテル

TEL：084-927-3980 FAX：084-927-3985

福山北RCホームページアドレス：<http://www.fukuyamanorth-rc.jp>

- ★点 鐘 池田 敏明 会 長
- ★司 会 奥野 一成 副会長
- ★ソング “それでこそロータリー”
- ★会長挨拶



今まさに、サッカーワールドカップが行われています。これには少し思い出があります。前回の例会で結婚記念日を祝っていただきました。この結婚したのが1990年で新婚旅行先は当時の西ドイツ、スイス、フランスでした。ちょうどこの時期にイタリアを開催国としてサッカーワールドカップが行われていました。この年は西ドイツがアルゼンチンを破り優勝を飾った大会で、4年前にはマラドーナの伝説の神の手や5人抜きで勝ち上がったアルゼンチンに決勝で敗北していて、リベンジを果たしています。西ドイツ滞在中、仲良くなった方とビールを飲みに行こうとなりましたが、ちょうど西ドイツ代表の試合日であり、どの店も人の熱気に溢れていました。尻込みをしながらも人混みに紛れて、決してサッカーファンでもないのに一緒に応援してしまいました。当時の日本代表は大会に出場することもできませんでしたが、今はしっかりと強い日本代表を応援しています。

台湾でのロータリー年次大会開催を機会として、台北に3泊4日の日程で訪れました。このたびの台湾旅行はクラブ行事ではありませんでしたが、何となく集まった会員とご家族での旅行となりました。密なスケジュールでしたが、スムーズなガイドのおかげもあり、常に笑いに溢れた楽しい時間が過ぎていきました。私にとって台湾は2度目の訪問で、

最初は 51 年前の1975年、クルーズ船による沖縄海洋博と台湾を巡る旅行でした。沖縄は返還後3年経過していましたが、日本ではないような気がしていました。台湾ではガイドさんが、バスを降りるとすぐに物を売りに押し寄せてくるので、はっきり「要らない」と断ってくださいと言っていたのを記憶しています。人の活気を感じる印象でした。今回の訪問では都市部の発展ぶりは当時とは比べようありませんが、少し外れると懐かしい感じもしました。この旅行では常に友好的で親近感を覚え、また訪れたい場所となりました。

今週、インターアクトクラブが田島漁協の兼田組合長を訪ね、漁業の現状を学んだようです。アイゴ料理の開発も進んでいて、今後どんなアイデアが出てくるのか楽しみです。

★幹事報告

【連絡事項】



＊第2710地区事務局より

- ・2025-26年度 地区表彰「ガバナー特別賞」推薦募集について
- ・RLI参加各クラブへのお礼と報告の御願い
- ・26-27年度公式訪問 卓話についてのご連絡
- ・6/13(土) ガバナーナイト 席次表について
- ・7月26日公共イメージ向上セミナーオンライン開催のお知らせ
- ・2025-26年度出席率最終報告について
- ・2025-26年度表彰 クラブ調査票について
- ＊米山記念奨学会よりハイライトよねやま 315
- ＊福山赤坂RCより10月17日(土)創立30周年記念式典ならびに祝賀会のご案内

★出席報告 佐藤洋二さん



○第2578回

会員総数 29 名 出席者数 24 名 出席率 86.21%

欠席者 近藤さん・工藤さん・中島さん・西迫さん

○第 2576 回 出席修正 同出席 100% 55 周年記念旅行

★スマイル委員会報告 大福浩文さん



★スマイルボックス

○週報に写真がのりました。

岡崎さん・大福さん・田中さん・佐藤洋二さん・坂本さん
早崎さん・藤井好夫さん・三好さん・荒金さん・池田さん
藤井行夫さん・奥野さん

○結婚記念日祝 和田明久さん(5/25)



○100%出席表彰

12年 高倉範尚さん(6/10)・2年 濱本悠世さん(6/21)



○事業所創立日祝 藤井好夫さん(6/28)

★委員会報告

*親睦スマイル委員会 和田明久さん



委員長の鈴木さんがお休みなので代わりにご案内致します。来週 6 月 26 日 (金) 19 時からセラヴィで最終例会となります。親睦のご飯を食べながら、みんなでワイワイやりましょうという会の中で、メインの行事として、皆様からお持ちいただいたものをオークションにかけ、その売上を次年度の活動に充てましようということを企図しております。お忙しくて来れない方もいらっしゃると思いますが、事務局の方に届けていただきますと、漏れなくオークションにかけさせていただきます。何でも構いませんが、できればオークションになるようなものをよろしくお願いいたします。ぜひ皆様ご協力よろしくお願いいたします。

*北星会 佐藤洋二さん



北星会のご案内です。メールでお送りさせていただいておりますが、6月28日(日)9時から福山カントリーで北星会があります。まだ参加の返答がない方はぜひご参加のお願いいたします。またまだメールはお送りしていませんが、7月11日(土)は55周年ゴルフと重ねまして、松永カントリーで3クラブ合同のゴルフコンペがございます。こちらの方も合わせてご都合お聞きいただけますようお願いいたします。以上です。

★プログラム

会長・幹事 一年の振り返り

*会長 池田敏明さん



「フェロウシップを深めよう」を掲げた本年度でした。同じ志を持った者同士、人を思いやり、人の役に立つことを「フェロウシップ」を持って一緒に行動し、ロータリアンとしての喜びをみんなで分かち合いたい。これをクラブの活性化に結びつけたいとの思いで始めました。

今までのクラブ戦略計画は現在、3か年のクラブ行動計画となっています。当クラブは瀬戸内海地域資源維持回復事業を中心とした奉仕事業で、このクラブの活性化を図りたいと計画しています。みんなで汗をかくて挑戦し、上手くいけばみんなで喜び合う。この繰り返しが、きっとクラブを元気にしていくと思っています。

本年度の前期は、この奉仕事業が中心となり進んでいきました。8月に南ソウルロータリークラブとの交流生交換プログラムを久しぶり行うことができました。奥野会員のご子息2名を送り込むことができ、しっかりと韓国の文化と友情に触れて帰ってきてくれました。両クラブともこの事業を行うことが難しい状況でしたが、このたび実現できたことは継続に繋がりが良かったと思います。

1980年に南ソウルロータリークラブと姉妹縁組を結んで以来、45年を迎えています。これを記念して南ソウルロータリークラブから、韓国の児童養護施設にバラ園の共同造成のご提案がありました。これまでの両クラブの友情とこれからもお互いが手を携え、奉仕と友情の精神をもって、ともに歩み続ける誓いとなると賛同いたしました。バラ園の除幕式を兼

ねた記念例会に参加するため訪韓しましたが、バラ園記念プレートには、福山は戦争によりほとんどが消失するという大きな試練を経験したが、人々はやすらぎを取り戻そうと、バラの苗木千本を植えたのが始まりとなり、ついには街に100万本のバラが咲き、2025年の「世界バラ会議」によって世界中に「バラの街福山」が知られるようになったこと。バラは平和を願う心の象徴であり、希望を未来へつなぐ花でありますとの内容が刻まれていました。南ソウルロータリークラブのみなさまの暖かいお気持ちに触れ感激いたしました。ここで育まれるバラの花々が、子どもたちの心に希望を灯し、未来への力となることを願っております。

瀬戸内海地域資源維持回復事業もアマモの採取から始まり、種子選別、そして播種と予定通り行うことができました。前々回の分、今回とアマモは見事に発芽生育していることが確認できています。生えていない所を探す方が難しいと、嬉しい報告が届いています。参加者の基盤も広がりをみせていて、次の世代の関心も高まり、自主的な取り組みも始まりました。クラブにとって望んでいた展開になりつつあります。この事業の認知度拡大やモチベーション維持のため、事業を表すシンボルマークやパブリックアート作成の検討に入りました。様々なアイデアを取り入れながら、私たちも楽しんで継続していきたいと思います。より一層のご協力をお願いいたします。

こぶしヶ丘学園イルミネーション事業も長年にわたり行ってきました。子どもたちの希望の灯りとなるよう続けてきましたが、今回の気づきとして、子どもたちと触れ合う時間が不足していることや設備の老朽化を感じました。次年度は設置場所を移し、一緒に飾り付けを楽しむ方向で行うべきと思います。関係委員会でのご検討をお願いします。

後期は会員のみなさまと一緒に過ごす時間が多く設けられました。平和構築と紛争予防月間に職場訪問で海上自衛隊呉基地を訪れましたが、日帰り旅行のようで楽しい思い出となっています。

クラブ創立55周を迎えましたが、このたびはクラブのみで祝うことといたしました。様々なご意見はあったと思いますが、敢えてフェロウシップを深めるため、身内のみの記念例会と記念旅行を行いました。どちらも記念すべき時に、お互いをよく知り、理解する良い機会になったと思っています。

このような盛り上がり、多くの方の台湾旅行参加に繋がったと思っています。やはり、みなさまとの旅行は楽しいです。日帰りでも誘い合って、どんどん出かけてください。

米山奨学生のカトリ・スリヤ・バハドゥルさんをお迎えしました。カウンセラーの藤井行夫さん大変ありがとうございました。突然、カトリさんが怪我をされ、アルバイトの出来ない状況となり、SOSを発信する事態となりました。この時、会員のみなさまのご支援のおかげで彼は乗り切ることができ、無事に卒業も果たされました。今では元気に社会人として活躍されて

います。日本の商習慣に少し戸惑いもあるようですが、希望の職種で楽しく過ごされているようです。ネパールと日本を繋ぎたい彼の夢が実現できるよう応援しています。

本年度、ロータリー財団寄付一人150ドル以上をみなさまにお願いしました。任意であったにもかかわらず多くのみなさまのご賛同のおかげで、目標を達成できたようです。本当にありがとうございます。これには個人の大変なご厚情があったこともご報告しておきます。感謝申し上げます。

私どものクラブは創立55周年を迎え大きく変わろうとしています。クラブ会員身分の種類を増やして入会への間口を広げる、そして、休会制度の導入です。アンケートでは、休会制度は概ねご賛同され、早急な対応が必要だと思っています。新しい会員身分の導入は慎重なご意見が見受けられ、しばらく熟慮を重ねる必要があります。

常若の思想というものが日本にはあります。変えたくないから、変えていくということです。伊勢の神宮がなぜ 1300 年も継続できたのか。西洋では壊れないように石で頑丈に造るが、式年遷宮で逆に朽ちやすい木で作し、作り替えることで常に若々しくして永遠を保つという発想です。時代が変化しても、次につなげることが使命で、その本質を守るためには、時代にあったやり方の工夫も重ねてきた、ということだそうです。

創立以来、先輩たちが創り上げて守ってきたクラブの歴史があり、変えていくことは勇気のいる決断が必要ですが、クラブ継続のため、多くの志のある方をお迎えし、その人の人生に寄り添う居心地の良いクラブでありたいと願っています。これからも協議会等が続きますが、クラブにとってどれが最善なのか、みなさまの率直なご意見ご検討をお願いします。

本年度掲げたフェローシップは何をするにも大切にしたと思っています。ここで、ガバナー月信に掲載された土肥ガバナーのお父様の手記をご紹介します。

「ロータリーの交流は様々である。メンツや野心、競合、金銭欲などなど。でも大切なのは心。それも優しく温かく善意に満ちた心。ロータリーの交流はこれで成り立っているのだ。」フェローシップを深めるための重要な言葉が込められていると思います。

最後になりましたが、いつもそばで私の意をくみ連絡・調整に奮闘していただいた坂本幹事、理事会メンバーのみなさま、そして支えてくださった会員にみなさまに感謝申し上げます。私の一年の振り返りを終わりたいと思います。

みなさま、本当にありがとうございました。

*幹事 坂本有康さん



「一年間を振り返って」ということで、お話をさせていただきます。この一年間、ロータリー活動を通じて多くの出会いと学びの機会をいただきました。

地域社会への奉仕と自己成長の両面で、非常に意義のある時間だったと感じています。

色々ありましたが何れともあれ、無事任期をまっとうすることができ、「ホット」しています。

未熟な私を支えて下さった会員の皆さまに感謝申し上げます。ありがとうございました。

今年度、池田会長のテーマは「フェローシップを深めよう」でした。

重点目標として、「クラブ創立 55 周年事業の実行」、「奉仕事業の活性化」具体的には瀬戸内海に関する事業、また、南ソウルロータリークラブとの国際交流の再開、さらに、「マイロータリー登録 100%」「財団、年次基金一人 150 ドル以上」等、具体的な目標を数多く掲げられました。

この目標を達成するために、委員会を数多く開催し、各担当の会員の皆さまと議論し進めていく事が出来たと思います。

特に、南ソウルロータリークラブとの共同事業となりました、「友好バラ園造成事業」さらに、「財団、年次基金」については先ほど申し上げた委員会の開催等、クラブとして丁寧な対応が出来たのではないのでしょうか。

わたし的には、やはり今年度の一番の目玉は、「クラブ創立 55 周年記念事業」だったと思います。本事業も昨年 10 月に「実行委員会」を立ち上げ、実行委員長の大福さんを中心に、具体的な事業を実行してきました。本年 3 月「55 周年記念夫婦同伴夜間例会」を開催しました。会場も華やかに彩られ、様々な指向を凝らした大変楽しい会となりました。

さらに、先月は、「記念旅行」として、米山梅吉記念館の見学、箱根各所の見学と見どころ満載で、記憶に残る旅行となりました。これらの周年記念事業で、会員間のフェローシップをさらに深めることが出来た、と思います。

記念事業実行委員長の大福さん、各事業を企画いただきました会員の皆さまに対しまして、この場をおかりし感謝申し上げます。ありがとうございました。

他には、今まで経験したことのなかった、生ギターをバックに歌うことができました「新年親睦家族夜間例会」さらに、鉄クジラ・県基地自衛艦の見学を行った「職場例会」等、数多くの楽しい事業に参加させていただき、例会を楽しむことが出来ました。

また、今年度は米山奨学生のカトリスリヤさんとの交流もありました。カトリさんの考え、思い、将来の夢等具体的な話をお聞きし、今後のわたしの人生も真剣に考えていかなければならないと痛感しました。

以上、今年度様々な事業を楽しむことができた一年間でしたが、やはり幹事として他クラブの会長・幹事さんとお話をする機会が多く、みなさんそれぞれの考え方・思いがあることを知ることができ、また交流することができたことは、かけがえのない経験となりました。

このように、多くの方と出会うことができましたが、一方でクラブにとって大きな悲しみもありました。昨年 8 月に小川孝夫さん、本年 1 月に元会員の佐藤一さん、5 月には元会員の藤尾育造さんがお亡くなりになりました。お三方と出合え、多くのことを学ばせていただきました。私も健康には十分留意し、これからも多くのロータリアンとの出会いを大切にしていきたいと思いました。

これらの経験および活動を通じて、人とのつながりの重要性を強く感じるようになりました。

一方で、課題として、自分から積極的に関われなかった場面もありました。またクラブとしては、やはり「会員増強」が近々の課題だと思います。なにを行うにしても「人」は必要です、今年度もクラブ協議会で「会員制度」について取り上げさせていただきました。

引き続き協議会を開催し、出来ることから、始めていければと考えます。

最後に、二度目の会長をお引き受けました、クラブを引っ張っていただきました池田会長、いつもご助言・支援、協力をいただきました、会員のみなさま、そして極め細やかに支援いただきました事務局の安達さんに対しまして感謝を申し上げます。

この一年間ありがとうございました。

★第7回 次年度理事役員会 6/19 報告

【決議承認事項】

*会費・負担金について

*7月・8月例会について

7月10日・7月24日・8月14日・8月28日(金)

例会取消 定款第7条第1節(d)

*2025～26年度会長・幹事記念品贈呈について

*7月4日(土) 中学生の主張大会について

会長 奥野さん・青少年奉仕委員長 江種さん出席

*地区大会登録料について

登録料 16000 円の内クラブ負担 6000 円とする

*9月10日(木)親睦家族夜間例会について

福山ニューキャッスルホテル ビアホール

9月11日(金) →10日(木)に例会変更

会費 5500 円の内 会員 全額クラブ負担

家族 3,000 円個人負担

7/ 3(金) 会長・幹事 新年度方針発表 ロータリー友誌紹介 プログラム予定

7/10(金) 取消 定款第7条第1節(d)

7/17(金) 各委員長 新年度方針発表

7/24(金) 取消 定款第7条第1節(d)

7/31(金) クラブ協議会(会員制度)

8/ 7(金) ガバナー補佐訪問

ロータリー友誌紹介

8/14(金) 取消 定款第7条第1節(d)

8/21(金) ガバナー公式訪問

★6月12日(金)～15日(月) 国際大会 IN 台湾

